

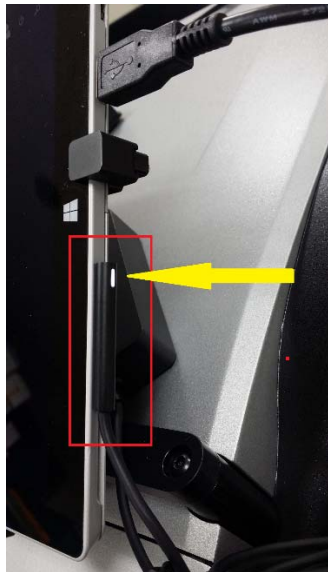
## トラブルシューティングガイド

### Q1. 使用中のタブレット PC の画面が消えてしまいました。

A1. タブレット PC のバッテリーが切れてしまった可能性があります。

対処法：下図を参考に、タブレット電源の白いランプが点いているかを確認してください。点いてない場合には、AC アダプターに電源コードがしっかりと差し込まれているか、使用しているコンセントは電気が来ているかを確認してください。

【白いランプの点灯確認】



【電源コードの緩み確認】



### Q2. Lid96 や Lid384 の設定をせずにプレートのふたを付けたまま測定をして、装置内に詰まってしまいました。

A2. 内部で検出器との高さが合わずに詰まってしまったものと思われます。

対処法：下記の手順にしたがい、詰まったプレートを取り出します。

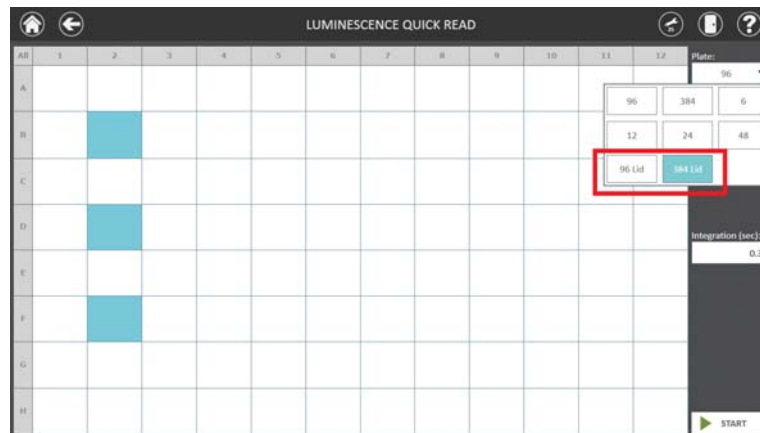
- ① 装置の電源を切ります。
- ② ドアを手で開けて、付属のドライバーを使用して 2 か所ネジを緩めて、フロントカバーを取り外します。



- ③ 挟まっているプレートを取り出します。
- ④ フロントのカバーを元通りに取り付けます。

\*もし、挟まっているプレートが見えない（奥に入ってしまった場合）には、弊社までお問合せ下さい。

注) ふた付きで使用できるのは、96、384 穴プレートで、プレートフォーマットを 96Lid と 384Lid に設定した時のみです。それ以外の 6、12、24、48 穴のプレートは必ずふたを外して測定してください。



### Q3. タッチペンが反応しません。

A2. タッチペンの電池が切れたか、故障したと思われます。

対処法：電池が消耗してくると、滑らかに入力ができなくなったり、ボタンがききづらくなったりします。下記の手順に従って、電池交換を行ってください。

#### ① ペン入力ができない、または、右クリックボタンと消しゴムボタンが使えない場合

必要なもの：単 6 電池 × 1 本

手順 1. ペンの頭の部分を本体から外し、単 6 電池を取り出します。



1: トップボタン、2: 単 6 電池、3: 右クリックボタン、4: 消しゴムボタン、5: ペン先

手順 2. 単 6 電池を挿入します。ペンの頭の方からラベルの文字が正しく読めるように、電池のプラス (+) の端がペン先の方になるようにします。

手順 3. ペンの頭の部分を元どおりに締めます。

#### ② トップボタンを押しても One Note が起動しない場合

必要なもの：ボタン電池 (型番：SR527SW, 1.55V 酸化銀電池) × 2 個

手順 1. ペンの頭の部分を本体から外します (頭の部分のラベルがついている場合はそのままにします)。

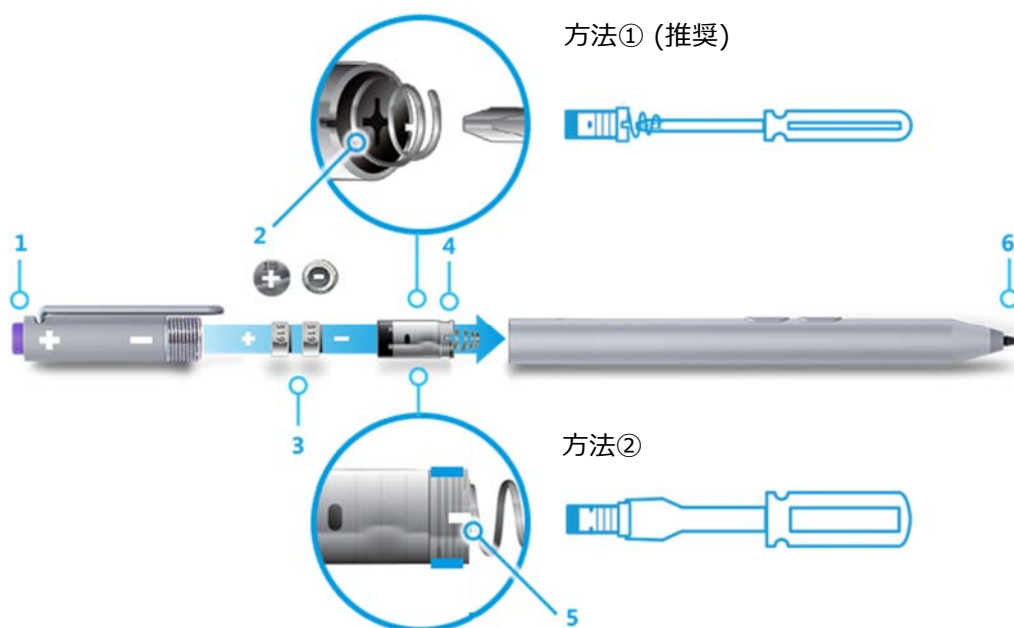
手順 2. 以下のいずれかの方法でバッテリーケースを外します。

##### ●方法①(推奨)

スプリングの中央を通して細いプラスドライバーをバッテリーケースに差し込み、バッテリーケースを回してゆるめます。

##### ●方法②

バッテリーケースの側面にある切り込みの1つにマイナスドライバーを差し込み、バッテリーケースを回してゆるめま  
す。バッテリーケースの大きい切り込みにドライバーの刃を合わせるには、スプリングを押し付ける必要があります。



1: トップボタン、2: プラスドライバー差込口、3: ボタン電池、4: バッテリーケース、5: マイナスドライバー用の切込み、6: ペン先

手順 3. バッテリーケースを外して古い電池を取り出します。マイナス (-) 側をペン先に向けて新しい電池を挿入します。

手順 4. バッテリーケースに対してペンの頭の部分を下にスライドさせます。抵抗を感じるまでケースを締めます。きつく締めすぎないようご注意ください。

注 : ペンの頭の部分を横向きに持ってバッテリーケースをはめ込むと、ボタン電池が正しい場所に固定される前に、裏返る可能性があります。

## お問い合わせ先

ご不明な点やご質問はこちらまで連絡してください。

### プロメガ株式会社 テクニカルサービス部

電話 03-3669-7980 FAX. 03-5614-6079

e-mail : [prometec@jp.promega.com](mailto:prometec@jp.promega.com)

〒103-0011

東京都中央区日本橋大伝馬町 14-15